

社会資本総合整備計画 事後評価書															
計画の名称	安全で快適な道路空間の創出と保全の推進（防災・安全）														
計画の期間	平成30年度 ~ 令和04年度（5年間）											重点配分対象の該当			
交付対象	堺市														
計画の目標	本市において、安全で快適なまちづくりを推進するため、交通安全・バリアフリー対策などにより暮らしの確かな安全を確保するとともに、増大する維持管理費の平準化を図るため、舗装及び標識等の施設について予防的保全の観点も取り入れた点検・補修を推進することで、暮らしやすさ・快適さを向上させる。														
全体事業費（百万円）		合計（A＋B＋C＋D）		7,498	A	7,498	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H30当初	R2末	R4末
1	・特定道路上における高齢者・障害者等の移動が円滑に行うことができる延長の割合を、93%（H29）から100%（R2）に拡大する。 特定道路における要バリアフリー化延長のうち、バリアフリー化済み延長の占める割合を算出する。 （特定道路におけるバリアフリー化率）＝（バリアフリー化済み延長）／（特定道路における要バリアフリー化延長）			
		93%	100%	100%
2	・主要な幹線道路等において舗装の適切な管理水準の維持（平均MCI5以上）を目指す。 堺市舗装維持管理計画に基づき調査及び工事を実施し、路面の状態を示す指標MCI値の平均5以上を確認する。			
		6MCI値	MCI値	5MCI値
3	・国・府道、主要な市道におけるわかりやすい道案内のための標識（高速道路ナンバリング、英語表記改善及び路線番号等）の整備率を0%（H30）から54%（R4）に拡大する。 国・府道、主要な市道における高速道路ナンバリング、英語表記及び路線番号等が表示された標識の整備率を算出する。 （整備率）＝（対象路線の整備済標識箇所数）／（対象路線の全標識箇所数）			
		0%	30%	54%

備考等	個別施設計画を含む		国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
定量的指標 路面の状態を示す指標MCI値の当初現況値は平均6.2、最終目標値は平均5以上												

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-001	道路	一般	堺市	直接	堺市	国道	修繕	（国）310号	延長 3.00 Km	堺市				■	■	1,420		策定済
	A01-002	道路	一般	堺市	直接	堺市	都道府 県道	修繕	（主）堺狭山線	延長 10.8 Km	堺市		■	■	■	■	845		策定済
	A01-003	道路	一般	堺市	直接	堺市	都道府 県道	修繕	（主）大阪臨海線	延長 3.99 Km	堺市			■	■	■	1,200		策定済
	A01-004	道路	一般	堺市	直接	堺市	都道府 県道	修繕	（主）富田林泉大津線	延長 8.79 Km	堺市	■	■	■	■	■	1,020		策定済
	A01-005	道路	一般	堺市	直接	堺市	都道府 県道	修繕	（主）大阪和泉泉南線	延長 4.26 Km	堺市			■	■	■	280		策定済
	A01-006	道路	一般	堺市	直接	堺市	都道府 県道	修繕	（主）大阪高石線	延長 5.30 Km	堺市			■	■	■	550		策定済
	A01-007	道路	一般	堺市	直接	堺市	都道府 県道	修繕	（主）美原太子線	延長 1.30 Km	堺市				■	■	100		策定済

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-008	道路	一般	堺市	直接	堺市	都道府 県道	修繕	（主）堺かつらぎ線	延長 4.32 Km	堺市		■	■	■	■	460		策定済
	A01-009	道路	一般	堺市	直接	堺市	都道府 県道	修繕	（一）我堂金岡線	延長 3.40 Km	堺市			■	■	■	250		策定済
	A01-010	道路	一般	堺市	直接	堺市	国道	修繕	舗装構造調査	延長 40 Km	堺市		■	■	■	■	80		策定済
	A01-011	道路	一般	堺市	直接	堺市	国道	修繕	路面性状調査	延長 320 Km	堺市		■	■			50		策定済
	A01-012	道路	一般	堺市	直接	堺市	国道	修繕	路面下空洞調査	延長 320 Km	堺市	■	■	■	■	■	165		策定済
	A01-013	道路	一般	堺市	直接	堺市	国道	交安	（主）堺狭山線外	案内標識等の整備（93箇所）	堺市	■	■	■	■	■	84		-
	A01-014	道路	一般	堺市	直接	堺市	国道	修繕	大型標識点検	大型標識N=945基	堺市	■	■	■	■	■	189		策定済
	A01-015	道路	一般	堺市	直接	堺市	市町村 道	交安	（市）下田津久野2号線（ 津久野駅周辺地区）	歩道整備（0.5Km）	堺市	■	■	■			32		-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-016	道路	一般	堺市	直接	堺市	都道府 県道	交安	（主）大阪高石線（現） （津久野駅周辺地区）	歩道整備（0.2Km）	堺市	■	■				15		-
	A01-017	道路	一般	堺市	直接	堺市	都道府 県道	修繕	（一）西藤井寺線	延長 0.30 km	堺市	■					20		策定済
	A01-018	道路	一般	堺市	直接	堺市	都道府 県道	修繕	土工構造物点検	50箇所	堺市		■	■			40		-
	A01-019	道路	一般	堺市	直接	堺市	国道	修繕	（国）310号外	冠水監視カメラ停電対策 5 箇所	堺市	■	■	■			10		-
	A01-020	道路	一般	堺市	直接	堺市	市町村 道	修繕	（市）臨海1号線外	道路照明灯LED化 505基	堺市	■	■	■			173		-
	A01-021	道路	一般	堺市	直接	堺市	都道府 県道	修繕	（一）和田福泉線	延長 1.5 km	堺市			■	■		150		-

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		H30H31R02R03R04																		
		一体的に実施することにより期待される効果																		
備考																				
道路事業	A01-022	道路	一般	堺市	直接	堺市	都道府 県道	修繕	（主）泉大津美原線	延長 0.60 Km	堺市				■		60		策定済	
	A01-023	道路	一般	堺市	直接	堺市	市町村 道	修繕	（市）出島旭ヶ丘線	延長 1.70 Km	堺市				■	■		90		策定済
	A01-024	道路	一般	堺市	直接	堺市	都道府 県道	修繕	遮音壁点検	8箇所	堺市					■	■	20		策定中
	A01-025	道路	一般	堺市	直接	堺市	市町村 道	修繕	（市）臨海2号線	延長 1.4 Km	堺市					■	■	120		策定済
	A01-026	道路	一般	堺市	直接	堺市	都道府 県道	修繕	（主）堺大和高田線	延長 2.10 Km	堺市						■	75		策定済
										小計							7,498			
										合計							7,498			

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

土木監理課、道路整備課、道路計画課

事後評価の実施時期

令和7年7月

公表の方法

堺市ホームページに掲載

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

・特定道路上（津久野駅周辺地区）における高齢者・障害者等の移動が円滑に行うことができる延長の割合を、93%（H29）から100%（R2）となるよう整備したことで、安全性を向上させるとともに安全で快適な道路空間を確保できた。
・主要な幹線道路等において舗装の適切な管理水準（平均MC15以上）を保ったことで、車両等の走行安全性を向上させるとともに安全で快適な道路空間を確保できた。
・国・府道、主要な市道におけるわかりやすい道案内のための標識（高速道路ナンバリング、英語表記改善及び路線番号等）の整備率を0%（H30）から87%（R4）に上げたことで、安全性を向上させるとともに安全で快適な道路空間を確保できた。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○特記事項（今後の方針等）

- ・道路舗装の今後の方針として、予防保全の考え方を取り入れ適切な措置を行い、道路舗装の管理水準を保ち、長寿命化を目指す。
- ・道路案内標識の今後の方針として、道路利用者の更なる利便性、安全性の向上を図るため、分かりやすい案内標識の整備率を上げる。

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	特定道路上における高齢者・障害者等の移動が円滑に行うことができる延長の割合を、93%（H29）から100%（R2）に拡大する。		
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	
2	主要な幹線道路等において舗装の適切な管理水準の維持（平均MCI5以上）を目指す。		
	最 終 目標値	5MCI 値	【実績値 MCI5.3】着実に適切な措置を行い、道路舗装の管理水準を保ったことで、目標を達成した。
	最 終 実績値	5MCI 値	
3	国・府道、主要な市道におけるわかりやすい道案内のための標識（高速道路ナンバリング、英語表記改善及び路線番号等）の整備率を 0 % (H30)から54% (R4)に拡大する。		
	最 終 目標値	54%	事業実施箇所を路線やエリアでまとめることで効率化を図るとともに、標識板が健全なものについてはあて板による更新を行うなどの工夫を行うことで、進捗アップを図ったため。
	最 終 実績値	87%	

